

◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific Basin Group

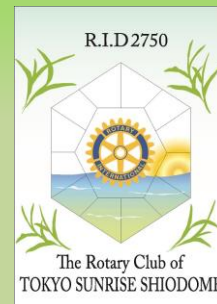
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 マーク・マローニー

2019-20 年度 会長 アンドリュー・ウオン

クラブテーマ「で愛い、ふれ愛い、たすけ愛い、世界をつないでいこう」



No.220 18. Jun. 2020 発行

第227回 例会

【日時】2020年6月11日(木) 12:30~13:30 【オンライン会議】
【例会出席】会員数 19名 名誉会員2名 【出席者】7名 ビジター 0名 ゲスト 0名
【出席率】36.8%
【ニコニコBOX】《今年度累計》 ¥ 289,737-

《プログラム》

◇ 幹事報告

クラブ内の役職について一覧を作りました。メールを送らせて頂く予定ですが、最終例会にて皆さんのご意見等を伺おうと思っています。
会長幹事会はオンラインではなく会場に出向いての開催になっていますのを情報共有させて頂きたいと思います。

◇ 委員会報告

梅澤武男会員：来週は臨時理事会がありますので、開始時間の連絡をしますので出来るだけ皆さんのご参加をお願いします。

◇ イニシエーションスピーチ

福原 宏 会員

皆様こんにちは。今日はお時間を頂きましてどうも有難うございます。今から私の日本での生活と勉強活動についてお話したいと思います。

私は中国福建省生まれ、2019年まで福建省の人口3911万人、面積121400km²の都市に居ました。福建省は烏龍茶の生産地として広く知られています。特に武夷山市で生産される武夷岩烏龍茶は有名です。日本では特に福建省と言えば烏龍茶という風に名が通っています。しかしもう一つの名物である「寿山石(じゅざんせき)」はあまり知られていないように思います。福州市の寿山と言われるところで切り出される幻の印材である田黄(でんおう)。これは印材の最高峰でオークションでは数千万の値が付くほどです。

福建省の人にとって、日本は住みやすい国です。横浜中華街には多くの福建省の人が中華料理店を営んでいます。

さて、私は2001年4月21日に日本に来ました。そして城西大学の日本語学科で1年間日本語を勉強し、2002年4月、同大学の経済学部に入學、そして4年間経済学を学んできました。2006年3月、同大学を卒業し、6年間日本車買取専門会社に就職しました。2012年5月、独立し福源商事株式会社を設立し、

◆会長：アンドリュー・ウオン ◆幹事：山本直道 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】アンドリュー・ウオン
【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

現在に至っています。

以上のように私は5年間の留学期間を経て、更に6年間の就職期間により通算して20年間日本に住んでいます。

私は来日以来、この日本の国が経済的にも、また、治安の上でも安定している国であるという強い認識を持っておりました。私は長年この日本で働いていて強く感じた事は、日本人たちは非常に勤勉で約束を守る人々であるという事です。現在私は、福源商事株式会社に貿易関係の仕事に従事しておりますが、プライベートや仕事上のお付き合いでお会いする方々は皆さん、きちんとしており、良い方達ばかりで、私は益々日本という国と日本人が好きになりました。

私は日本の大学で経済を学びました。経済学は中国も日本も共通の学問です。この数十年、中国の経済発展は確かに目覚ましいものがあります。昨年で中国は日本を抜き、世界第二の経済大国となりましたが、この中国の13億人の全ての人がこの恩恵を受けているわけではありません。沿海部の一握りの人たちが中国政府の威光を利用して経済を握っているのです。内陸部の人々は貧しい生活を強いられているのが今の中国の現状なのです。私は大学で国の経済の仕組みや、どのような経済対策をしたら国の経済は成長するのか、じっくり学んできました。確かに今、中国政府はこの沿海部と内陸部の経済格差を少しでも解消しようと、強引に思える程やっきになって政策を押し進めております。しかし、日本のように大半の人たちが平等に経済的に普通の生活が出来るようになるには、数十年が必要ではないかと思っております。

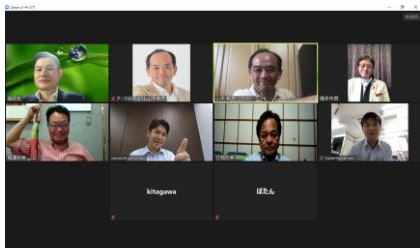
私は中国人ですので、この母国の発展を望むのは当然です。私は戦後の混乱から早期に立直り、70年余りで今日の日本を築き上げた日本人の底力ををお手本として、母国の発展に貢献したいと強く思っております。既に中国を離れて20年が経過しました。日本生きて一番感じたのは、人の温かさ、優しさ、愛情の深さです。また、料理が非常に繊細でとても美味しいです。天ぷら、蕎麦、焼き物、そしてたっぷりと鰹節と昆布の出汁を使った椀物が好物です。家族もとても和食が好きです。

私は実務経験を通して学んできました。今の私を育ててくれたこの日本を第二の故郷と思っています。私達夫婦は日々、二人の子供達の子育てに追われておりますが、この日本での生活と通じて、そこで暮らす人々との交流が外国で生まれた私を成長させてくれていると実感しています。日常生活での様々な出来事は、常に私に中国と日本の相違点、共通点を気づかせ、考えさせてくれます。同時に、中国人である私が日本で暮らすことによって周囲の方々も日本と中国のお互いの良い所も良くない所も気づいてもらえるのではないかと思っています。

今後、子供達は恵まれた教育環境にある日本で教育を受けさせて、日本と中国のどちらの国でも暮らしていける人間に成長してほしいと願っています。私はこれからも中国人として日本に暮らし、妻と共に子どもたちを育てながら、さらに日本を理解し、また私を通じて中国を知って頂くことで、日本と中国との交流の一端を担っていきたく思います。私は4人家族で幸せに暮らしており、今後中国に住む気持ちはあまりありません。これからは日本で家族で力を合わせて生活していく事を決意しています。日本の社会の一員として社会に奉仕していきたくですし、中国との架け橋となり地域の発展にも尽力していきたくと思っています。この美しい日本という国に貢献し、大好きな日本の皆さんと共に過ごしていきたくです。

中国はひどい新型コロナウイルス感染を引き起こしました。日本の皆様からの温かい支援と励ましの言葉に心から感謝します。そして皆さんのお心遣いに感動しました。このご恩は決して忘れません。今回の新型肺炎は一時的なものです。私達の友情は未永く続くものだと思っています。

ZOOM 会議の様子



福原宏会員



山本直道幹事

《今後の主な行事予定》

◇ 未定

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 6月18日 夜間例会
- ◇ 6月25日 休会
- ◇ 7月 4日 12:30~13:30